專門學校 指揮能力向上

教育の内容

(二) 用無線物の数線に依ては一層で動態感の数線に依ては一層で動態感の数線に依ては一層

基礎調整の徹底を期し、かつ指 部生能に歩兵軍火器、通信の数 線を課す

在の通りとす。一般の通りとす

中等學校に通信教育新設

一般のでは、現代の主義を持ていた。、「「「「「「「「「「「」」」」を表現を対していた。「「「「「「」」」」、「「「「」」」」、「「「」」」、「「「」」」、「「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「「 」」、「「」 火帝の数線を譲ずした。特定の一部原生 航空訓練に重點 西部港門建設と於い

で成後な差渉」は、半月もしくて成後な差渉」は、半月もしくは、前後(三)(四)の特別的の対象を建す

で の一環境を原題とす。 ・ の一環境を原題とす。

る別観測の清水管防御網

前鎖エンリケ・バルゲイバスコポールド・大臣クマヨは十六日第職、此會職 ークス

要給をも動つをを行成してある。同盟プロシンの問題を二切降中であざい。 Remocent

つきンス・デイ

ト英郎ドマドリード駐颉が大低ハ

へ 決選挙が上端され、アラビマ各國 ハ 決選挙が上端され、アラビマ各國

新刊弘報案內

披辞案内閣です

の定義、質量が行日に多少の要更あるかも知れません。の定義、質量が行りに多少の要更あるかも知れません。

長時間にわたり部庭したが、貴銭、空間に到しての決論の総回を

見なかつた

てリスポ 郷護田だった下部外を高温度は十つた 隠雪もこの総合を含れて映陶説を

會

津

t

道道

十八日政治に前編をもうてを挙引は、4号三古總理被長知定の動き前軍が守野、都等とよりは「持一種の可以被が同じが続きただった。」、「唯物も子を持護を使と知てに謂、「無理なる法律と

理工五割、法文十割

教練更に充實

専門屋校中昭工得後(六十時間 一、数授力の販売職化のたら間は非原中を護じ、大哥、高等 一一、数授力の擴充

による命令権を援助して会践の重要矯由の最大能率 ながた概念をあった。近郊の日本番目の多大総響、この十様でこの説用を受けるが山は金融の東京織田、の東京織田、の東京職・一次の東京職・一次の東京・一次の東京・一次の東京・一次の東京・一次の東京・一次の東京・

調金を期し、軍器簡託法の實施を使って、最一

アニスのできる東、加度機能的能力を受けて整督リー山に設しては名がより不断の頻道の名に続いた整督・主義的分を受する。例のに続い、始、版出、監督、タン、命令を受することになってのる かくして生態責任側の箕旅に対する調金の個へを 石炭とも同方針

が一座命令を従することになっ 石炭に対しても同様の方針 収製を伝って近く生命命令 総勝その他に對し別項の「する身込みで、これをもつて大口」て議局の女出域は「敵は浮こしるの中意職像のなの歌態形」本月形には一個四、五千萬世に超一線定であるがこの交通金融を合し、

の範疇、酸簡繁度上極定の八鵬を「景次めである、自整情弱激となるする見込めで、これをあって大口」て鑑信の支出物は「酸階館に上る

現在内閣顧問、大服名師問、中央一ることとなっ行為親不敬任した結城が大郎氏は一後名と離界の

・ 日より 下内日に記る 五日間 来島建八三六十版。これに関する で記載と歌い、戦略七十九歳(うら で記載と歌い、戦略七十九歳(うら

原東青馬社民國

西日次銀 原原院 殿 子殿 澁澤 敬三

の職務な権が、ニートローの職務な権が、ニートロー

保治療的で大きる語により、 ◆航祭を置き散漫の死機成然表

中學太與審

ニユーギニヤ方面

が、今回日常に満頭(こて三菱山脈(うちかわな)後)

母

Ø

Ш

一庭 素 行 個國

房 書 鶴 三松(本日京東 五三人(京)(本田)

先制、衡陽四連襲

陸鷲、三施設爆破炎上

九日および十一日クンと開附近の大日および十一日クリケッと大型に対していた。八日の田でのからないでしめた、八日の田でのから、一日の田でのから、一日の田でのでは、一日の田でのは、一日の田でのは、一日の田での

大河内正敏著

個三B 二五間 二〇直蒙

このほか機械、電材の小口資酸」るものは一千二百である

澁澤敬三子昇格

過し先触交給の手を活

十重要鑛物増産へ

近く生産命令

振支出一億

親し、これに完善すべき教育時、関任制を見まする計を明かにし、自う知識を指摘、るといの出来ない観覚の問題であるので、この態態、お目の情報を行ってあるが、関連するではないとは、「関連が表現では、自由して () 「日本日本の主ないないとは、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連が表現を、「関連を表現、「関連を表現、「関連など、「というない」というには、「関係の表現を、「関連を表現して、「の関係を表現と、「関係の表現を、「関係の表現を、「関係の表現を、「関係の関係を行ってあるが、「の関係を表現を、「関係の関係を行ってあるが、「関係の関係を表現を、「関係の表現を表現して、これに表現で、「対象の表現を表現して、これに表現れて、これに表現して、これに表現では、これに表現では、これに表現では、これに表現して、これに表現では、これに表現では、これに表現るでは、これに表現で、これに表現れて、これに表

羅 日銀總裁更迭す では、日本のでは、100mmによりでは、

機を撃墜

た、野丸はすでになく、しかも辞

買利の配事

ペカワイ島と震に、上陸用外底 ・ 大力ワイ島と震に、上陸用外底 ・ 大力の大力があった。 ・ 大力があった。 ・ 大力がある。 ・ 大力があった。 ・ 大力

が経験協力の下に当日

ツロモン、ビス

耐蒙工義主學科

隻を撃沈 ペントウイ附近の河中に繁落した より経際、ピン東南北方〇キロ 際にり図言に繊維するは横が大きの政際は関係りを行で込る。このの政際は関係りを行で込る。この 正面に勘定した、あく肚然、高木

光で出場などの見るながけたの

敵施設を爆撃

製造を設し着してる。 密接に 棚刀する一方職

バンダ海方面

工三の関目世部的

歌歌でつうかと教をVEIDで記載「任物護士を認識して行うた」「自然を発行を「国地ではなる」はした結本「所地版に顕認されて開発されている。というには、「大学では、「日本の教育に表して行うた」「自然を発行を 釜中の魚、英印軍 日メイミョウにて地上火器により

完滅今や時間の問題

體當り自爆で

悠々暗迦した

部下の仇を討つ

壯烈、高木中尉の最期

北方方面

大東亞省に『推進本部』

士三日モミイン東方で四巻は

七三月1825一様が失戦、わが世級

B山郷土五数が発現、ボナベビは

B500字機、士三百亿次B54、8

満洲の『緊急農地造成』に拍車

にB25三機が飛機した

廿一日鍛北解方面へ 消息

アルバジル物牌製品 ◇淡淡な民(前群風地画製作副類

體通信指導會

社信通盟同 Aissin

亦出英男者 第 第 第 第 **滋園藝 建**

24十歳灰場うら一減程底、同日々 八日マーシャル際記ャルートにB 五様が来襲した 中部太平洋方面 日本語教授法原論

ロア間にも中地四機、十二日には

のでは、100mmでは、 月 號 認雜語那支

政學器:器三

ABI と 25、F D P 3 F D

が所在海軍部隊はこれ、速度駆破る一姿をもつて上陸レ州つたがわ

34 OA

ビル国フインにBA三種、機関域

61 H

機延七十歳、十二百にはBA、BA戦闘

で一般を監察した、ラバウル 三際死婦、わが方これを選挙、W

東

一文が及び支那への道一文が、安・沙・史・河東州党會開制

直は交話物館文同川石小京東

自動車二千数百を撃破

て温路を遮断され、刺さへ

上面のキロのの〇高地を確保、側 個段側の温命はたゞ殲滅を持つの

睫に消りつくある、かくて変印第

ケネデビーク陥落

選集十八日義と歌節十七郎一の死死的突襲により念に縁成れと日職場の〇ピて松田、資林隆一朝四時に至り正面からの〇〇音歌

は語と唱ちた、わ

中職を展開、Pゴッ十九機で改修とせる歌劇回機約廿機と新れなど

みらて小川、郷里、種田、宮内、一島高勝と進してある。 水を大きく排送して、サン泊風が、と共に実践中で第十七次を大きく排送して、サン泊風が、と共に実践中で第十七次を

ンザン地區などでデイディムのマ

濃風した数に対しわが新紀はトー 展展の各部際、テイデイム西方附

迂回した機、田村部隊も0一みとなった

職、長谷川、柴田各部隊によ

減されるなどビルマ製団の男政制的家の好解となって徹底的に 部は包閣漠を脱出して印度内に 敵師團長ら彷徨

進撃を續行

わが一谷、南部盟出級道班員十八日愛」 【ビルマ前線〇〇菱地にて中島、旗 | 脳しティディム西北方のマニプー 潰亂の十七師を捕捉

機を撃墜

ルマ方面陸電航空部隊の種館は十一飛行場を攻撃破空軍がピルマ反攻 「ビルマ〇〇英地十八日同盟」ビ | 州のシルチア西飛行場ならびに北 | 新窓を與へを 一日大源して敵印度東部アツサム 陸鷲 茫 兩飛行場急襲

の例外を例外として取扱ってある。ちぬといふことである。開館にお と素念工事に平成めしなければなり、意材、診解は温素なく適正 と素金工事に民産をしなりればな、野椒町の砂糖質力法の飛代、若物力、音気、砂糖は連続なく適正、敷飾の割食計量とその影形は砂の水に高度ないできまった。であるところと種々の問題がある。 の問題が単と言う時代にはと、一大 ・であるところに種々の問題がある。 ・であるところに種々の問題がある。 ・中の同題を提下、ハケ所・6大 ・中の同題を提下、ハケ所・6大

回口とは、株質を整ってあるので、東京のものがで旬の物語の意象をは高力能ともまた。 まずべて、その一部に続うかがと、東京高く、まずべて、その一部に続うかがと、東京の場合としてなど、東京が観じたけ、東京の

官廳工事

Ō 說

た。この非常情景に脈横して然、下事の風流で見るに、景も修定的、決意非常解析となるものもまをてるべきものであった。 はもつと見い時期に見談と既行さ、決敗非常情意の場合と加ひは同一の前排形合によって中止するに必

である。主なは影性に入って覚験、しては影響がであってはならぬとてある。主は別でして、現在着できれ、とは、その別外を設けることに、選手は別でして、現在着できれ、とは、その別外を設けることに決すべきという

部停止

展 第二級の音楽機により一年である。 後の

れらた。漢地に、横河用すべきことの

勢力の問題についても同様のこ

我が新鋭戦闘機隊遊撃

敵五機を撃墜破

兵力の城隍と努めてをり野戒を要 支那方面地上作が

選した、十三百海南部にB5四級

ビルマ方面が上 よう物情別念志遠血商成計法のは、 「銀貨管証」大東記名では第下日

※明桃扇12※耳巾

勤勞考查制新設

は暗り及び上百を通じ一層と

の徹底

ム、原質技能の設定等動

を重點化すると

網要合同報局競 昭和十九年度金屬

・その他の楽消については仮ね 略和十八年度質励契例によるものとす

生活に類に含みことなく、蝦場生活に類に含みことなく、蝦場生活に類に含みことなく、蝦場 生産に適能し得る如くあらゆるを産び工夫をとらすべきものとすること

機構、手續一元化

都市に於ける市街路線などにしてはこの路遊線線、併行線、小てはこの路遊線線、併行線、小の路遊線線、併行線、小

黄海碧城郡に加里原石

含有率一〇%、工業化も容易

食糧の必成増産へ

京談追答者定品京談追答者定品家城白菜種子

大陸種

して右の関長岩は全るといはれる、なほ

配が懸っていている。なほ

簡彩

回收ら同様、関節相信をなずも

関数様件の基質的の

教修は一般部目標を 今日の決議へ 一定時かる教修に 、必ず勝利を買べる

金屬回收を强化徹底

要領

発的検定方法も考慮すること 、動質者につき一定基準に従ひ

も既に努力、食賦の確保、既は虚家の燃品配給離などを考をり、たとへ或る服成の种内でそれらの問題を解決し得て

では、 ・ 工程は担心改善特に作業の ・ 工程は担心改善特に作業の ・ 工程は担心改善特に作業の ・ 工程は担心改善・特に作業の ・ 工程は担心改善・特に作業の

亚共、所長、工場、聯場長以

結成に强力命令

女子挺身隊・更に强化

職となり、三蹴をもつて一

のでは、 のでは、

照準は正副指導機、列機は盲爆

イ 含らに集合して一般行権職を 改定した命令は副指列がよう 作り、心がは一つの数とり、 金剛を加くられる。自義と 方 砂石銀町でも金 大 一般の間でも金 大 一般の間でも金 大 一般の間でも金 大 一般の間でも全 大 一般の間でも全 大 一般の間でも一大 一般の間でも全 大 一般の間でもであるとげて、後の が 間かりであるとげて、後の 戦闘回避い迂回の許術

證券

全国著名樂店コアリ 整位 0.50 1.00 2.00 维纳天路北西大 配合式床条织层符

東まで飛び、さらに東北する。最近のベルリンを駆けわる、最近のベルリンを駆けわ

がは一般市場人家に 、冒先も世界戦局に 、冒先も世界戦局に がない限り哲療なる いが、そうかといっ でからいか。

茨攻船自機に向はず廻り途を

ある 返へして市の南方を感嘆して 窓めをが、運転はが少いため無法の後見我的数別が所の富裕がいたとを 加里原石の登見は超に松下京加里原石の登見は超に松下京

頑張つて下さい

こんな婦人にノ

頻咳麵

里舎有率一〇%といる世界的に珍

で厳田の主なるもの子二百十四國九千餘

度順盛施策を決定す

朝鮮資生造株式會社籍提出

月やく

の方や御心配のシとざこうりお用

出賣 券債融金時戰 國際府政 四条**成** 日本 音 利息支排期日價還方法及期限 發利各位於八金額 衛衛 看 排 込 期 限元利金支排場所 13

は出來ない。また、それを威廉的

七千萬圓 位中三月二十日及九月二十日ノ二回 **韓国百四三台 百 回** 日本開端銀行本支店及其ノ代理は 十二箇年(古一萬明以上問題) 四分二厘 一五四

川島窟 證券 株式會肚本支店日本 勸羨紹外株式會肚本支店 四月十三日 山一 **田外林式會駐本支店** 野村超外株式會駐本支店

セメントに関 表表表 勝る優秀耐火材 (特許出版語)

15 H ty

てからかれてれーケ月は

たは一角四〇年電影でようで を3と、他に狂君マイツ歌を試験。 独一に似とこれを批打ともと かる。例かなら、北部ブインシー あるが、一角四〇年電影でようで ある。例かなら、北部ブインシー かる。例かなら、北部ブインシー かる。例かなら、北部ブインシー かる。例かなら、北部ブインシー

贈の企同したお昭工作は最近非常 は『問提案を全面的に担合したのとなしてゐるのであって、これで

で、リナ東京が20回数がある。同数(高久線形とその地中が加ります。 11日 といふと、第1と20回数はり郷、世ン郷の、光源をして附近と海供 20回れであるからであり、第1一次のであるだけと、 55 20回れであるからであり、第1一次のであるだけと、 55 20回れであるからであり、第1一次のであるだけと、 55 20回れておっからであり、第1一次のでは、 55 20回れておっからであり、第1一次のでは、 55 20回れておっからであり、第1一次のであれている。

を のう綴のスドリナ政権が応かる。 とすれば、これは別と地中福岡政 に対策とす、より版別と米英朝フ のと政治に対じが代在してあると

不勝にごうは韓地に流起交渉の
 内容に帰っては未老何等後の尖
 なべ、これを替かに解し行な
 いか古に楽くを連由と述いて
 この間切ば今後ボーランド問題
 同様米英ツ個の大なる政治的鰻

敗戦の責は誰に

地がない

局として残され且つ競問して行

本方針であって、且っこれがため

ファラカンの悲劇で例の唯合ひ

官スチルウェルの野立の形で現は

作さ品版しるで光ってあるのだ。

主治効能 骨 膜 炎 ママスイ 変 スイイ 変 次 炎

は調整を受ける。本のでは、一般である。

一時はフィランドの

がフィンランド間の第一の首分で

すべき政治的助所にフ腕のパド

管理とする。自由イタリヤ河町です

アラカンでイギリス第七間網が 一歩手削に押し間められてあると「登一のアラカンの機関」を減じ いな、これで過去一年かくり金となのに別談いて北部ビルマのトン 太弦で帰し立てられた「マウンドザン談合財・「アカンド

パッテンのビルマは人作版」の紹 テンの際上記家に対していた。これで過去一年かくり企と の保へるところ

域人マウントパツ

敞陣営の失敗四度 謀略成らす對芬壓迫

第一、方針 第一、方針

女子挺身隊制度强

第二、要領

| 國際長、玄声編製、婦人

教しては必要に関すばり数異ない。 一、一般の歌を上くか事やしむることとして、おはいりが迷さられたる者に、の他の物が動物を見ていていました。 一般の歌を上くか事やしむることを表している。 一般の歌を上くか事やしむることを表している。

の要請と対照し科技所では企業で立め替えた供給とは物質整

移入物資價格の調整急務 鮮内増産抑壓の一因

戰時金融金庫(資本金三億圓)

知道六百萬間ヲ左記要項ニ依リ翌出申検問御申込被予理検・会験昭和十九年四月十三日發行政府保證築参拾金回職時金融資券ノー路 R 政女學校生徒寡

政府國際資源電では政府徐頌人中、【マニラ十八日同盟】フイソピン

京

式場正面祭壇には長き逃りより一かれて隠しの故郷へ踊つた

戦列に就く學園院制造の

これからは数器の一部を工場化

所、共同炊印の手牌ひなども女

は生徒の傲慢である、生徒の身間

訓練をなすと同時に雑誌の消費的しりの惨樂である。往來のお祭や花一般氣を探載するため観力増購への一することが景図女性に徹した何よ

りの世界である、征外のお祭や花一て生活を

庭の制制、除草というた作業のが大氣を吸ふ後外の作業では役が大氣を吸ふ後外の作業では役

工場に、給食制

咸北、來月中旬.

から實現

を保にに関するため、國際、じ効果(まれ)を得るのである。を確じく即域し惨差の緩和ともの循環とな感求すれば損物を微で失ぬ、関係の消滅、過度的変を関えたと同い。 郭光治け、一方政府も思えがカー 気の子示心という人は國際的主等の主義の情報を表し、大きの情報を表し、大きの情報を表し、一方政府も思えがの一般の主義を表し、人に國際的主義の情報を表し、

なの場所によりを解析すべきであ
の場所によりを解析するのとさせない
の側端されない場合の場所によりを解析すべきであ
が、かんのいばとして
いいがないが
の場所によりを解析すべきであ
が、かんのいばとして

の訓練ではなく、 単校配も配事、

例行事も取止り

戦時生活の機能を図ると一高女の観察作業」

勤勞で培ふ皇國女性

てゐるが、四月中旬からまつ工場

において一門に質陋、可細宮五月

の指示に依ければならぬが託見一動影動員で密歇せればならぬこと

教室を一

工場化

小人者の

はめる

社話

使用料及

選して星間女性の美し

記載を指ひ、接続の

日本女性の特質、後下の日本女性の特質、後下の

を成にも 出来る戦り配分 を以、一連農園が出来の家庭 とたい、一連農園が出来の家庭

| 九のノンズ湾の窓上中 | 原年から単価前部地のもとに最正 | 地名・「新レておくます」して最初が単純生面影響に称った新 | の長・「新しておくます」して見知が単純生面影響に称らた新

の経営を利用して開発の栽培をの開意に注消、生物、和木鉢等

の認当には彼の時間を一動労動員の方策を制いてみた。一番無難の音り語言線一貫田校長に新麗足する第二高女の

食糧の増産にも力瘤

収なく吹き

示くり、かつてけ

は、 のでは、 のでは、

置行するかどうかは常局して作業をやる、これは

子の神勢朝日として適切ではな一が弱くては音響地域の残くの成果

育に皇國本來の始優を聯ぎ、孤勢。 申結20~原國である、きびしい訓 年間の《明日の母》を育み続けた

軍・國の母 たり表たるの音 質を備へしむる。にある、この 目的に耐ふ方針として「多行を」 して同島中語の意だと思いなら

閣がに輝く京総高女は である、古い歴史と びゆく皇國の明るい総

する丘穏高女の構へはどうかを歌

限に続しい版公の側は

ンペルや鶏を飼賞し、

施實らか日

等にわたつてゐる、要點は次

鎮海海軍合同葬

鶴ヶ丘

に靖國

0

(競海電話)南北の決戦場と微多

類々劇爲川清一氏外〇〇柱の動を倒て遠に範囲の事と散つ

建運動場において後藤紅海

早前十時より神式とより級

加入若線接鉛電話被一層と

行ふことくなったが、朝鮮から解

な部合で本生はこれを散止めてそ へる航機師社会建石事はいろく

参時から京城戦闘神祉と昇戦、 東に参加してのち、同日午前十一

からも別待してある。

分の汪嶽を排ふことになってある どの見迎からその逃還について十

職力の飛過的場所に伴び國際の

制定を制定し四月一日から増加。上して張うを定で大口の関议を一面から別号がかけられてある。 図館好金の預入を制造した。 すらにようてあるの現物的代とでる図典的関係を 文章を行動 からいふと図 値好金 なるのでこの制度の活用は全方、すらにようてある

債券を買ふのと同じ

節約に重點、四月一日實施

保有することになる

しかし数多い國民のなかで美際

國領が金の前人金額は一國以

五日には似の十二回に総上郭を五日には似の十二回に第一回目

てゐたのが日曜返上第一回目の

は三分の一の公司に敗城し

あ今まで 関係は 大れることが 出来るので あるか 養婦によっても 関係と同様に 消

不急の隘時でなければ決敗熱勢

起についたといかの。

よつで國民選れなく同情消化にかつた向も、この制度の質能に

ラジオー番目

こになった

第一放送朝◆七・○

#

常国なの經營者奥村五日子組総

舞 解園のわが父に逢 かが毎年一回フラ

今年は京城護國神社で晴の對面

質の心脏のない食物などの暗星の

しなるべきもの、或なは腐敗的

は既后等より交易見その他永く記り

つてゐた 甘五名の消見た ちの京

ることくな

丹陽鰀山を電撃

小磯總督忠北から江原道へ

学がに辿く騒戦闘機の一時=現地蔵長隊被闘弾」

度敷料金は五銭に

一般地以上十回、四級地以

問話後

四章元船

時據宏上四

加外通話

部

即、第十七年の「既信後三百四、一、維持料器係、私散総信覧話規

【太刀洗陸軍飛行學校〇〇教育隊にて實合記者發」総

せんとと
人
大
万
赤
統
行

「 家人際以及Oケ月省での 青白吉甸形は と既く着層が、 風彩を勁つて大空へ廟せ

念

は

唯

一第です、現在の威嚇は開脈初期の

ーズベルトの目を避し、陰臓をチるなら楽い、我ら天和端を以てル

質なべき言葉もなし、たどワシン

森本見智士官 我等特別

題ひ回してくれることと思ふ、我

一本一覧と言言言で生あ

並木見習士官 一酸米與

第一部を女邸生製作の獣間用手級 品とし徳一部は國民劇を見望 闘器としてある、一部は同

ける同船長は不船と共に巡路の限

一般と共に選挙の版。その間六月で再編船長の郊跡を掛り、東を職礼談職を挙。 楽曲年間内地大陸間の輸送に延身

看

別なる別様を選げたの

昨年四月風葡光歌脈とくもに遊ば

(ま)養土塩也対がある

開市後用町七五肚阪に方子赤口人

洗刀太地の監搖る沸魂鬪

門だになく今や陸武の中国として爆災、腹友待つ間裏に北洼に大翔けんとす 鑑線に身命を打ち込んで來をのだ、一日も早く第一級へ起をしめん。行ふ吹賞の日も概をつんさく酷認の日も、たぶひたすらに合日の日

然々述る問題に無数旦級いまを征く一時れの卒業に言り「一系通大」の弾も反 我等かくて血の訓練を聞ひ扱けり、 敞米売の原館よいさ大窓に相等みえんグ

たる農政播館の地〇〇を訪れて共にけるの感じくも回考が窓の日を強へた敬意 一種の廃立つ難ひの音談を訓く【宮田一〇〇歌音隊の《一類過天》碑と卒業の リ或は海の層形と化しまり、航空 関盟の突破に無つる状です、各家 におかれても決議に遅れを取り でにおかれても決議に遅れを取り ず個々と子弟を大空へ送り、特國 依り大過なく00の教育は一手し

数へられ且つ力強く思つを次第で 数へられ且つ力強く思つを次第で あり至す、学い各方面の御協力に かった。 はに越々しく 頭く伸びて抜

敵學驚と大空で決戦

の別待は特に、

和土大年士一月八日、俊塚子嶽太和土大年士一月八日、俊塚子嶽太 展述もまた場合るश間をことに接 展でもまた場合のである、そし 來ったので

おるが、いま

直接

おもへばと飲じたる馬葉人のこ 甲斐を感じ、この場代に生を呈け

源に見る、野人木一

我ら大学に集立たんとする、個ふ

船員 魂の鑑み

〇日〇〇附近海上で一関係著りて参加の下に盛たに執行しように特別をもって「回一級を心気を経過が第二の月一旦終行して、日本の下の場合は、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは M 不提不用の海島域を当版なく企画 不提不用の海島域を当版なく企画 の 不という。この日を前に同聞長が、 星國間員の印鑑として生前の引導 けふ下關で崑崙丸慰靈祭執行

下以長船田保久

別をもつて二級昇級の際に浴した 世せられ、 また 連続 通信者から 特 上さらに特質をもつて四一級を追

原間激励に、來たといると、また
務者に買へなかつたが、小段が

食肉に抱合貯金

朝鮮魔業の経越炭離の大白春に刺煙魔業の経越炭離の大白春に

意の駅の W人と収集を後行し 百

名に付一個の複合的金をさせてゐ

戦ふ畫壇の戦意を凝集し こゝにも苛烈な文化 入場

に窓口をあけてゐても一般は平 の中間が銀行が貯蓄増進 を心臓けられたであら

特種ホルモン精騰藥

日通り利用してゐるだうか。

京城の協助改数を殴いて日

職の活動を打除してみるとこれ。職の活動を打除してみるとこれ

會期 三月二十四日的 致します(領性一組金五治線) 心戰展開 人生間 起

け出された個員らは樹樹に立ち適一岐丸に三等温機士として取儀に位置の傾斜と風池のため浜中で渡一県税を優等で卒業後親金派的

ての決敗場称だがこれ

心臓・胸・胃の

城京

・郡内三ヶ所の職場相合の原出版道 ●新羅軍上五三元、000世本

三回目の日曜を返上し

合針のもとに、耕地の最高度の活

なが戦略と個性、同性の重要が続いたる。 を対して大致となってみるが 本年は特に対き収穫の対加を削る を対して大致となってみるが を対して大致となってみるが の対策を対して大致となってみるが の対策を対して大致となってみるが 近隣ホルモンを増盟 しむから丈夫にする

朝鮮總督府警察官講習所

半島人警察官豪東

(大田) 勝楽の大地蔵を目指す大

蔬菜の集約栽培へ

京城職業紹介 所

一、 会社側 三月二十年日午前十時 一、 待遇 (一) 李潔素に成功地及 一、 待遇 (一) 李潔素に成功地及 一) 李潔素に成功地及 一) 李潔素に成功地及 **场**(看被精彩成所) 格を得らる格を得らる

一个 養格 (1) 無難字四號以上 下邊絡 (1) 國際銀幣の總額前四省 (1) 國際銀 (1) 獨以 (手利國) (1) 國際銀 (1) 獨以 (手利國) (1) 國際銀 (1) 國際

J

一人 資格

東京市日曜田道 **四、正 美、荷 院**

貸金業講座監論

急所辦田生療法

П

御 會 Ø

出題し、實力の紊成

同訓練所で取行する

く、添物は町幅正確、正しい解答作へ概全の指導

朝鮮國防航空機と大日本飛行場曾

强移動映畫會

信添り調電響機調

了式を東百年的士時から爆弾の

別することもに欠動、移動の防止

上映々遺は『雑雑の母』と日本 温級所では第一<u>国</u>国 第一放送夜余五 の世界の戦局、国國歌編、

海兵初の修了式







































